

未曾有の厄災が国政の実力を露呈 今こそ!! 国会を刷新する!!

少し先の未来を描き、不安を希望に変える。

MESSAGE 対応が遅すぎる。規模が小さすぎる。危機感が感じられない。新型コロナウイルスは「遅鈍な政府」の姿を暴きました。

私が2月に提案していた通り、「3月に30兆円規模の真水政策」を実行し、「4月以降に追加政策」を次々と敢行すべきでした。数ヶ月遅れで、全国民への「給付金10万円」、持続化・家賃支援給付金、感染症対応従事者慰労金、ひとり親・学生支援など、提案の一部が実現されていきましたが、実情に対する国政の危機感が弱すぎます。臨時国会も開催すべきです。しかし、今は非難より協力、検証より実行の時です。

救済は時間との勝負です。「超大型真水予算」と「非常事態政策」を大至急決行し、きめ細やかに対応すべきです。最前線で戦う医療関係者の方々や、対応に追われる各所への支援。治療薬・ワクチンの早期複数実用化。弱者救済を急がねばなりません。そして、休業要請と補償をセットに、中小零細企業と労働者の双方を救済します。生活保護は、「全国民セーフティネット」に移行。実効性の高い「オンライン教育」の導入徹底。地方への大胆な予算・権限移譲を進めます。

お困りの皆さまには、実情に寄り添った細やかな支援が必須です。国民が一丸となって苦難を乗り越えた「少し先の未来」を描き、日々語り掛け、不安を希望に変えていく。それが本来あるべき政治のリーダーシップであると考えます。

私はこの国難を、世界的な変革の機会と捉え、**新たな社会構造と世界平和(明るい未来)**を創造していきたい。



ふなかわ治郎の基本政策

1 超大型予算・減収補償・セーフティネットをスピード断行

救済は、医療も経済も時間との勝負です。医療への全力支援はもとより、経済的救済も、国が主導し、●2回目・10万円給付金支給●至急の休業要請・補償セット化●雇用完全・減収補償●中小零細企業・個人事業主のスピード救済●生活保護→全国民セーフティネットへ●(生活必需品)消費税ゼロ(最低でも、5%へ)を大至急実行すべきです。

2 子育てと教育の緊急改革を敢行する。

「人への投資こそが、日本の未来を創る」と考えています。子育て世代の支援策として●出産祝金1000万円/子●教育完全無償化●幼児義務教育化●産休育休待遇アップ●不妊治療の保険適用。教育政策として●全国最優良授業ネット配信+担任によるファシリテーション●教職員の増員、質向上を実現します。



3 統治機構大改革、地方経済支援を決行する。

地方に20数年、東京に約30年住み、日本経済・ビジネス最前線の実践・知見を活かした現実的な政策があります。●首都機能・税収の地方への大胆移譲●機能・産業・起業特化型の地方再生、企業再編●地方・高齢者に優しいAI交通網新設●食料安全保障の確立●投票義務化など、「コロナ後の新生活様式」を上手く活用し、地方で生活・事業する魅力を高めていきます。

4 コロナ後の新たな世界で、戦争と飢餓のない世界平和を目指す。

日米関係、インド、アジア各国を基軸にしながら、その他世界各国との地球外交を強化し、戦死も餓死もない世界の実現を目指します。

しがらみ政治を断ち切る。

衆議院 神戸市兵庫区/北区/長田区
兵庫県第2区 西宮市北部(塩瀬・山口支所管内)

ふなかわ治郎

